

# 平成 29 年度 地域ケアプラザ事業報告書

## ■ 施設名

横浜市中川地域ケアプラザ

## ■ 事業報告

今年度、地域ケアプラザの管理運営をどのように行ったのか、具体的に記載してください。

以下、事業実施評価との共通部分

### 1 全事業共通

#### (1) 地域の現状と課題について

中川地域ケアプラザの担当圏域は、横浜市内で高齢化率が最も低い地域の一つとなっています（約 14%）

エリア内自治会町内会との関係も強くなってきていますが、新しいマンションや住宅も増え続けており、転入者が多いという特徴のある地域のため、ケアプラザの周知は今後も続けていく必要があります。また、ケアプラザからの距離が離れるほど相談件数が少ないという傾向もあり、地理的にケアプラザから離れた地域へのアプローチも継続する必要があります。センター北周辺の商業地域には高齢者向け住宅も多く、そちらへのアプローチやサポートも必要です。

担当エリアの高齢化率は年々約 1%ずつ増えており、新規相談や介護保険の申請も増えていきます。

- ・ 古くからの地域と新しいマンション中心の地域が混在しており、全体としてまとまりにくく、それぞれ違う角度からのアプローチが必要な地域といえます。
- ・ 各町内会やマンション自治会、民児協、保健活動推進員等の、地域福祉保健団体とのつながりが強くなってきました。近所の方の紹介や通報でケアプラザへの相談につながる方も増えているようです。
- ・ 一部でサロン活動が定着しつつありますが、担い手が不足しており、地域のボランティアを増やしていく工夫が必要です。
- ・ 子育て世代が多い地区という特性を活かし、福祉の担い手を増やすアプローチが必要です。

#### (2) 相談（高齢者・子ども・障害者分野等の情報提供）

- ・ 相談件数が昨年度よりかなり増えています（第 3 四半期まで H28 年度 764 件、H29 年度 930 件）。地域の人にケアプラザに行くといいと言われたので来た、ということで急に来所されるようなケースも増えているようです。
- ・ 総合相談は、基本的には包括支援センター職員が対応していますが、相談者来館時に包括職員が不在でもケアマネジャーやコーディネーターが対応し包括（場合によっては区役所や他機関へ）に繋いでおり、切れ目ない相談体制を敷いています。また、エリア内の特徴や資源等をケアプラザ全体としてしっかりと共有するために、圏域カンファや日頃の業務の中でトピックスは共有するようにしています。
- ・ ケアプラザ新聞の印刷をネット業者に依頼し、高齢の方でも見やすく、外部から目を引くようにしました。
- ・ 都筑区版の地域ケアプラザ広報用チラシを各部署での講座などで配布し、ケアプ

ラザの総合相談機能について周知・広報に努めました。

### (3) 各事業の連携

- ・ 連合町内会や他の自治会へ出向き、出前講座を開催しました。今年度は牛久保西・中川東の老人会へ伺うことができました。
- ・ 連合未加入の大型マンションへは、地区社協との共催でのサロン、マンションの老人クラブへの事業協力、お祭り時に健康チェックなどを行いました。母親がサロンに参加している時に娘さんが介護申請を行うなどのご相談も多くありました。
- ・ 毎月ケアプラザ新聞を発行しています(約千部)。

### (4) 職員体制・育成、公正・中立性の確保

- ・ 年に数回、事業所内全職員対象の研修(感染対策やリスクマネジメント、倫理、接遇等だけでなく、介護保険制度について等も)の機会をもうけ、職員間の情報共有やスキルアップに努めています。
- ・ 毎月各部署代表が参加する会議を開き、報告と課題の共有を行い、全職員が問題に対応できるようにしています。
- ・ 事業所選びの際はリストを提示し、その中から選んでいただくようにしています。

### (5) 地域福祉保健のネットワーク構築

- ・ これまであまり把握していなかった各町内会の老人会定例会に定期的に参加することで、相談しやすい関係づくりに努めました
- ・ 地域住民や介護サービス事業所、区社協と共同で「認知症予防カフェ」開催しています。地域の共助が進むよう今後も支援していきます。
- ・ 中川駅周辺の施設意見交換会や、メーリングリストに参加することで情報交換や周知協力などを行っています。
- ・ 地区社協が行う一人暮らし高齢者のつどいが29年度より地区センターからケアプラザに会場が変更になりました。より強い協力関係の構築を目指していきます。
- ・ 中川地区子育てネットワーク会議に参加し、情報共有・事務局機能を担っています。外遊びの協力など連携を取りながら行っています。
- ・ 保健活動推進員と健康チェックを開催しています。29年度より地域福祉保健計画の一環として実行できるよう町内会ごとに計測分析が行えるよう進めています。今年度は牛久保東・牛久保西・中川東・あゆみが丘の4町内会で実施しました。
- ・ つづきそなえ事業の町内会の災害ボランティア研修として車いすのレクチャーなどを2町内会で行いました。

### (6) 区行政との協働

- ・ 第3期地域福祉保健計画を健康・子育てと分野ごとに推進できるよう、それぞれ打ち合わせを行いながら一緒に取り組んでいます。
- ・ 圏域カンファレンスには、包括職員だけでなく、所長やコーディネーターも参加し、幅広く共有できるよう努めています。

## 2 地域活動交流事業

### (1) 自主企画事業

- ・ 「うたのWA」「健康麻雀サロン」や「ラジオ体操」、「なかなかサロン」「囲碁・将棋」を毎月開催し、気軽に参加できる居場所を提供しました。麻雀・囲碁・将棋など男性の参加も増えてきましたが、12月より男性のみの麻雀サロンも新たに開催し、より参加しやすい場を提供していきました。また、わが町の博識者シリーズでは地域の方を講師として歴史や新国劇など身近な話題をテーマにお話ししていただきました。
- ・ 障害児者対象の事業では、心に病のある方を対象としたサロンを傾聴ボランティアグループと共に毎月開催しました。また、障害児余暇支援事業を1回行いました。障害児が利用できる公的サービスが増え、障害児余暇支援事業のニーズが減少しています。来年度はケアプラザで行っている児童デイとも連携して親の居場所作りなどの支援を検討していきます。
- ・ 子育て支援事業では、お話し会での交流の場の提供、外遊びもエリアの支援者で協力しながら定期開催しています。地域施設連携事業として都筑区のコミュニティハウス7館と共催しオセロ大会を行いました。

### (2) 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

- ・ 依頼のあったグループホームや特養などへサークルや個人を紹介し、ボランティア活動を広げています。
- ・ 貸し館の空き情報をホームページや館内に掲示しています
- ・ つるし雛、スケッチ、啓発講座など自主事業を開催する際は、既存のサークルに協力いただきながら実施しています。
- ・ 館内利用団体を対象に、大掃除とあわせて交流会を行い、相互交流の場としました。
- ・ 毎月行っている貸館抽選会では都度、登録団体にむけて福祉保健活動に向けた発信をしています。

### (3) ボランティアの育成及びコーディネート

- ・ 4月より地域ケアプラザの利用方法が変わりました。それに伴い今まで使用していた団体の整理や介護予防に向けた意識向上を目的に認知症サポーター養成講座の参加などを条件とし4月～6月にかけて計3回79名の方が参加され、キャラバンメイト養成研修受講につながったケースがありました。また12月には趣味団体にむけても開催しました。
- ・ ケアプラザが育成した麻雀ボランティアによる毎月第4木曜の「健康麻雀サロン」、子育てボランティアによる毎月第3火曜日の「お話しタンポポ」、傾聴ボランティアグループによる毎月第二木曜の「You & Me 傾聴サロン」、歌の会を先導してくださるグレースフォーによる毎月第3水曜の「うたのWA」を定期的で開催し、多くの方にご参加頂いています。中には要支援の方が参加されている講座もあり、介護予防としても気軽に参加できるよう展開しています。
- ・ 講座の協力や、館内の備品清掃など利用団体に呼び掛け、団体間の交流も目的として参加を促しています。

### (4) 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

- ・生活支援C〇と共に地域分析やニーズを確認しながら自主事業を行いました。今年度は協働し、出前講座などケアプラザ以外の場所で講座を開催してきました。また、登録団体に「認知症サポーター養成講座」を受講してもらい福祉保健活動の理解を深めて頂きました。
- ・入口にあるチラシ置き場を分類し、より見やすく伝えられるよう心がけました。
- ・ボランティア活動についての紹介ファイルを作成し、参考になるよう写真など入れながらイメージがわくような資料を提示できるようにしました。
- ・情報ラウンジを利用し、サークル活動や地域の方々の発表の場として作品展を月替わりで実施しました。
- ・スマートフォンでも綺麗に表示されるよう工夫してホームページを作成しています。
- ・小中学生対象の余暇支援目的の講座は近隣7カ所の学校へクラス別に仕分けして配布まで行うなどの工夫をし、対象者に確実に配布できるよう心掛けました。

### 3 生活支援体制整備事業

#### (1) 事業実施体制

- ・各町内会館へ出向いての認知症サポーター養成講座を企画し、2町内会館で実施し、冒頭でそれぞれの町内会の高齢化率等の特徴、見通しなどをわかりやすく説明しました。また、計6回実施した認知症サポーター養成講座の中から新たにキャラバンメイトが誕生しました。
- ・ケアプラザ内の率先した情報共有・コーディネート役は今後も意識して実施していきます。

#### (2) 地域アセスメント（ニーズ・資源の把握・分析）

- ・普段の業務の中で知り得た地域や人材の情報は、アセスメント表に落とし込むだけでなく、月一回の圏域カンファを利用し、区や区社協とも共有できるようにしています。

#### (3) 連携・協議の場

- ・運営に携わっている「ふれあい大塚カフェ」や定期的に同席させていただいている港北ガーデンヒルズ「シルバーサロン」などで課題抽出や意見を求められることが多くなってきています。
- ・シニア☆スター養成講座は、運営共催として継続中です。

#### (4) より広域の地域課題の解決に向けた取組

ふれあい大棚カフェや港北ガーデンヒルズのシルバーサロン、中川東の東永楽会など、参加している中で知り得た情報は、必ず圏域カンファで全体的に共有しており、地域ケア会議の企画につながったケースもありました。

#### 4 地域包括支援センター運営事業

##### (1) 総合相談支援業務

###### ① 地域におけるネットワークの構築

- ・ 総合相談として受けたケースは毎月1回、または随時包括内で共有し、困難なケースは相談し合い、適切に対応できるように努めました。
- ・ 月1回の圏域カンファレンスでは個別ケース検討の時間を設け情報を共有し、適切に対応できるようにしました。
- ・ 地域のインフォーマルリストを活用し、介護保険以外の情報も提供しました。
- ・ 各町内会への出前講座や自主事業の際は相談窓口であることのPRをしています。

###### ② 実態把握

- ・ 地域の統計データを基に地区アセスメントを行っています。
- ・ 主マネと生活支援C.O. で協力して多くの方が活用できるインフォーマルリストを作成しました
- ・ 自主事業を実施の際は、アンケートを実施してご意見を次回の講座に活かしています。

###### ③ 総合相談支援

- ・ 身近な相談場所としての地域ケアプラザの周知・広報のため、都筑区が作成した地域ケアプラザのパンフレットを講座や健康教室で配布しました。また、ケアプラザ新聞を配布し、講座などのご案内をしています。
- ・ ケアプラザから遠く、相談件数が少ない地区（大棚町や牛久保東3丁目付近）では月に1回認知症予防カフェを町内会・老人会の協力を頂きながら開催することでケアプラザの周知・広報に努めました。
- ・ インフォーマル情報を提供するため、生活支援コーディネーターと協働でインフォーマルリストを作成中です。
- ・ 月1回、包括内で三職種とケアマネジャーを含めた包括会議を開催し、総合相談のケースや新規のケースについて情報共有しています。

##### (2) 権利擁護業務

###### ① 成年後見制度の活用促進・消費者被害の防止

- ・ 地域住民向けに司法書士・税理士の講演会と個別相談会をそれぞれ1回開催しました。弁護士による個別無料相談会も1回開催しました。
- ・ 相続や成年後見制度に関する講座を実施し、地域住民への普及啓発に努めました。
- ・ 総合相談にて、後見や消費者被害のリスクが考えられるケースについては関係者、機関と連携し、課題解決に取り組みました。
- ・ 地域のサロンを活用し、消費者被害予防の啓発を行いました。
- ・ 生活が困窮している方については社会福祉士が関わり、生活支援課の担当者につなげて日常生活支援事業を活用し、支援を行いました。

## ② 高齢者虐待への対応

- ・ 毎月介護者のつどいを開催し、介護している方、介護をされてきた方、介護に興味のある方を対象に、介護者の思いをお聴きし、ストレス解消となるイベントやミニ講座を行うことで虐待防止になるよう事業を実施しました。
- ・ 虐待が疑われるケースについてはすぐに区役所に連絡相談を行い、連携しながら対応にあたりました。
- ・ 民生委員とも随時連携を取り、情報共有や対応にあたっています。

## ③ 認知症

- ・ 小中学校、老人会へ出向いての認知症サポーター養成講座を実施しました。
- ・ 自主事業で行っているサロン等に認知症の方が参加されている場合は、他の参加者にも協力いただきながらサポートを行っています。
- ・ 地域の方や介護サービス事業所、区社協と協力しながら認知症予防カフェの開催・運営を行いました。
- ・ 地域ケア会議で認知症の方のケースを取り上げる際は、地域での認知症への理解や取り組みが深まるよう協力を依頼しています。
- ・ 徘徊が心配される方には徘徊SOSネットワークの紹介を行っています。

## (3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

### ① 地域住民、関係機関等との連携推進支援

- ・ 地域包括支援センターの役割が民生委員の方々に周知され、個別のケースについての相談を受け、連携をとる例が増えました。
- ・ 自治会、老人会等からの要請を受け、出張での講座を行いました。
- ・ 地域の夏祭り、ひとり暮らし高齢者の食事会等に包括として参加しました。
- ・ 地域密着型サービスの運営推進会議に9事業所30回参加しました。各事業所の状況把握ができるようになりました。また、この会議でのつながりが相談や事業にも結びついています。
- ・ 中川地区民生委員とケアマネジャーとの交流会を開催し民生委員11名、ケアマネジャー12名の参加を得ました。お互いの活動の理解と顔の見える関係作りができました。
- ・ 救急隊とケアマネジャーとの情報交換会を葛が谷、加賀原、中川の3包括共催で開催しました。

## ② 医療・介護の連携推進支援

- ・葛が谷、加賀原、中川3地域包括共催でケアマネジャー向けの医療情報交換会を1回開催しました。年度内に2回目を開催予定です。
- ・都筑区内5包括共催で、「ケアマネジャー・病院関係者との情報交換会」を開催しました。事前に病院から情報収集し「ケアマネジャー・病院との連携シート」として冊子にまとめました。
- ・都筑区多職種連携協議会に参加し介護と医療の連携に取り組みました。
- ・病院とのつながりが深まり、相談件数の増加の要因となっています。

## ③ ケアマネジャー支援

- ・ケアネットつづきケアマネ部会の後方支援を行い、研修に協力しました。
- ・区内5包括主任ケアマネジャー、都筑区主任ケアマネジャー連絡会協働で主任ケアマネジャー向け研修「コーチング研修」を開催しました。
- ・新任・就労予定ケアマネジャー研修を3日間の日程で開催しました。年度内にフォローアップ研修を実施する予定です。
- ・月に1回、圏域・近隣の居宅介護支援事業所を訪問し、情報提供、相談援助を行いました。
- ・ケアマネサロンを3回実施しました。毎回テーマを決め、薬剤師、見守りサービス事業者等を招きました。年度内に訪問介護事業者を交え1回開催予定です。
- ・地域のケアマネジャーからの個別相談、担当者会議の参加に努めました。
- ・区内5包括と共催で、介護予防従事者研修を開催予定です。
- ・ケアマネジャーと地域交流コーディネーター・生活支援コーディネーターの交流会開催に協力する予定です。

## (4) 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

### 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

- ・民生委員、住民代表、介護事業者、医療機関等の参加を得て地域ケア会議を2回開催しました。
- ・ネットワークの構築と拡大を目指した包括レベル地域ケア会議を年度内に開催予定です。

## (5) 介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

### 介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

- ・給付管理件数が約240件となりました。高齢化率は市内最低クラスですが、要支援者の数は市内トップクラスとなっています。
- ・包括職員とケアマネジャー向けに、ICFの考え方を軸とした対象者理解とアセスメントについての研修を開催し、支援者側も要支援者の環境に応じた介護予防の取り組みやプラン作成を実施できるよう支援しました。
- ・毎月の圏域カンファレンスにて困難ケースに関しての情報共有と援助方針の確認を行いました。

- ・ 援助にあたっては介護保険のサービスだけでなく、地域のインフォーマル活動として地域のサロン活動やケアプラザの自主事業を紹介しました。

#### (6) 一般介護予防事業

##### 一般介護予防事業

- ・ 介護予防委託事業として口腔ケア、栄養、ロコモ予防、認知症予防の講座を行いました。また、地域の老人会の牛久保西・中川東でも口腔ケア・栄養、ロコモ予防・認知症予防講座を行いました。
- ・ 元気づくりステーションの運営支援を継続しました。また、中川中央町内会館で町内会の支援をいただいて、新しい体操グループを立ち上げることができました。

#### 5 その他



## 以下、地域ケアプラザ事業実施評価との相違部分

### 施設の適正な管理について

#### (1) 施設の維持管理について

- ・ 排水設備や空調機器の故障など、修理費用がかさむ案件が数件ありました。経年劣化による不具合などが目立ってきており、今後も定期的なメンテナンスが必要と なってきています。複合施設のため、他の2社と密に連携を取りながら必要なメンテナン スを行いました。
- ・ 不具合があればすぐに報告をあげ、修理を行うよう職員全体に周知しています。

#### (2) 効率的な運営への取組について

##### (法人での取組み)

- ・ 横浜市内に法人管理のケアプラザが7箇所あり、所長や地域包括支援事業、地域交流事業、通所介護事業、居宅介護支援事業など部門ごとに定期的な会議の場を設けており、情報交換や事業推進の方法、書式の統一等を図り、効率的な運営を行いました。

##### (プラザでの取組み)

- ・ 地域包括支援事業、地域活動交流事業、生活支援体制整備事業は定期的に会議の場を持ち、情報交換や合同で事業を行うなど効率的な事業展開を行いました。

#### (3) 苦情受付体制について

- ・ 苦情解決規程を定めており、ご利用者の満足度を高める事により事業の質の向上及び運営の信頼を高める事を目的とし、苦情受付担当者及び苦情解決責任者を置いて苦情解決に取り組みました。
- ・ 苦情解決のための第三者委員会を開催し、苦情に対する取組みについてのご意見を伺いました。

#### (4) 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

- ・ 警備業務は業者に委託をしており、警報があった際は来館して状況確認してもらい記録に残しています。
- ・ 防災訓練を三法人合同で行い、消防設備関係の取り扱いについても研修を行い、緊急時に備えました。
- ・ 災害時特別避難場所としての災害時の備蓄物資を整備しました。
- ・ 行方不明者対応マニュアルにより緊急時の体制を整えました。

#### (5) 事故防止への取組について

- ・ ヒヤリハット、事故は毎月のリーダー会議の際にスタッフ間で共有し、同様の事故が起きないように共有しています。
- ・ 法人内他事業所での事故は全施設にメールで共有できるようになっており、参考になると同時に自事業所での事故報告の際には他施設からの意見やアドバイスをもらっています。
- ・ 法人の内部監査での指摘は全施設で共有しており、事故防止につなげています。

#### (6) 個人情報保護の体制及び取組について

- ・ 法人の「個人情報保護方針」、市の「横浜市個人情報保護に関する条例」に則った対応を行いました。
- ・ 職員採用時、委託業者、ボランティア活動をして下さる方に「個人情報保護に関する誓約書」を説明、署名いただき、守秘義務に努めました。
- ・ PCにはウイルス対策ソフトを入れ、パスワード保護し、USBメモリは使用禁止としています
- ・ 書類は鍵付きの書庫に収納。個人情報を含むファイルはサーバーに保管しています
- ・ FAXや郵便は必ず複数でダブルチェックし、内容と宛先を確認しています
- ・ 全職員に個人情報保護に関する研修を行いました。

#### (7) 情報公開への取組について

- 法人の「個人情報保護規程」に準じた対応を行いました。
- ・ 決算書、事業計画・報告書、契約書等は事務所で閲覧できるようにしています。
  - ・ アンケート結果はホームページや掲示でお知らせしています。

#### (8) 人権啓発への取組について

職員全体研修の際は人権擁護の視点から高齢者虐待防止の研修を行い、言葉遣いや身体拘束廃止への意識を高めるように努めています。

#### (9) 環境等への配慮及び取組について

- ・ 不要な電気は消し、エアコンは夏場は26℃弱設定、冬場も21℃弱設定で固定し節電に努めています。
- ・ 毎朝、ケアプラザ周囲の掃除、ゴミ拾い等を継続・徹底しています。
- ・ 横浜市の方針に則り、ゴミの分別を行い、職員一丸となり減量やりサイクルに努めました。
- ・ なるべく両面コピー集約コピー、白黒コピーを行うようにし、必要以上の紙使用は控えています。

## 【介護保険事業】

### ●指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業

#### 《職員体制》

- ・保健師 1名（常勤・管理者と兼務）
- ・主任介護支援専門員 1名（常勤）
- ・社会福祉士 1名（常勤）
- ・介護支援専門員 1名（常勤）

#### 《目標に対する成果等》

- 給付管理件数が約240件となりました。高齢化率は市内最低クラスですが、要支援者の数は市内トップクラスとなっています。
- ・包括職員とケアマネジャー向けに、ICFの考え方を軸とした対象者理解とアセスメントについての研修を開催し、支援者側も要支援者の環境に応じた介護予防の取り組みやプラン作成を実施できるよう支援しました。
  - ・毎月の圏域カンファレンスにて困難ケースに関しての情報共有と援助方針の確認を行いました。

#### 《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- なし

#### 《その他（特徴的な取組、PR等）》

初回のご相談時に地域包括支援センターの職員が関わり、介護保険に結び付く場合は、早い段階から担当ケアマネジャーに確実に引き継ぎ、ケアマネジャーとの信頼関係を構築できるようにしました。また、介護保険の利用がない場合は、包括が継続的に関わりました。

#### 《利用者実績》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
209	209	213	216	218	220
10月	11月	12月	1月	2月	3月
228	239	239	239	244	

## ●居宅介護支援事業

### 《職員体制》

介護支援専門員 常勤 1 名 非常勤 2 名

### 《目標に対する成果等》

- ・介護保険のサービスだけでなく、ケアプラザで行っている自主事業やインフォーマルサービス等もプランに取り入れ、地域とのつながりを重視するプラン作成に取り組みました。
- ・地域包括支援センターや通所介護事業のスタッフとも常時連携を取り、きめ細かいプラン作成、P D C Aに基づくケアマネジメントに取り組みました。

### 《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- なし

### 《その他（特徴的な取組、P R等）》

- ・この地域にお住まいの方が快適に笑顔で暮らせるよう、心を込めてお手伝いさせていただきます。
- ・地域包括支援センター、医療、地域、行政等との連携を強化し、支援困難ケースも積極的に受け入れ、対応していきます。

### 《利用者実績》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
74	73	75	73	74	72
10月	11月	12月	1月	2月	3月
69	69	66	65	64	

● 通所介護 対象外

《提供するサービス内容》

- 
- 
- 

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- 1割負担分
  - (要介護1) 円
  - (要介護2) 円
  - (要介護3) 円
  - (要介護4) 円
  - (要介護5) 円
- 食費負担 円

- 
- 

※ その他、実費相当を徴収するものについては、各施設で項目を増やして記載をしてください。

《事業実施日数》 週 日

《提供時間》 : ~ : (半角で入力 例 9:00~15:00)

《職員体制》

《目標に対する成果等》

《その他（特徴的な取組、PR等）》

《利用者実績（延べ人数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
10月	11月	12月	1月	2月	3月

● 第1号通所事業 対象外

《提供するサービス内容》

- 
- 
- 

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- 1割負担分  
 （事業対象者） 円  
 （要支援1） 円  
 （要支援2） 円
- 食費負担 円
- 
- 

※ その他、実費相当を徴収するものについては、各施設で項目を増やして記載をしてください。

《事業実施日数》 週 日

《提供時間》 : ~ : （半角で入力 例 9:00~15:00）

《職員体制》

《目標に対する成果等》

《その他（特徴的な取組、PR等）》

《利用者実績（契約者数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
10月	11月	12月	1月	2月	3月

# 平成29年度 自主事業報告書

資料4-1

## 横浜市中川地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
囲碁・将棋開放デー	趣味の囲碁や将棋を通じて、仲間づくりや世代間交流も図り、引きこもり気味になりやすい高齢者の介護予防や、普段利用の少ない男性の参加を目的として開催	実施時期 4月～3月 回数 年24回実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
精神保健福祉サロンYou&Me	区内にお住まいの精神障がい者の方々が、地域で生き生きと暮らしていくために開催。活動支援をしているボランティアグループ「YOU&ME」との共催事業。	実施時期 4月～3月 回数 年12回実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子で楽しむお話しタンポポ	親子で一緒に楽しめるような場を地域のボランティアの方を中心にわらべうた・手遊び・絵本の読み聞かせなど提供していきます。	実施時期 4月～3月 回数 年12回実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
うたのWA	大きい声で歌うことにより心肺機能の低下を防止し、音楽を楽しむことで参加者どうしの交流をより一層深める事を目的として開催	実施時期 4月～3月 回数 年12回実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
なかなかサロン	地域の課題としてあげられていた「居場所」を求めるニーズに答えるため、サロンを開催。誰でも気軽に立ち寄れる交流の場を提供する 中川地区社会福祉協議会との共催事業	実施時期 4月～3月 回数 年34回実施 (出張10回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
中川健康麻雀サロン	認知予防、とじこもり防止、地域の交流の場として健康麻雀を取り入れたサロンを提供する事を目的に開催 麻雀ボランティアグループ有志との共催事業	実施時期 4月～3月 回数 年12回実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ママと赤ちゃんのための健康講座	子育て中のママと赤ちゃんのための健康作りを目的とした育児支援事業。離乳食と体操の講座を行い楽しい子育ての手掛かりとしてもらう 都筑区役所 健康づくり係との共催事業	実施時期 4月・8月 ・12月 回数 年3回実施

# 平成29年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ひかりがおか公園で遊ぼう！	中川地区で活動している子育て支援者と共に「外遊びを楽しめる親子」「友達と交流をもてる親子」の集う場として公園遊びを開催	実施時期 4月～3月 回数 年10回実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
認知症サポーター養成講座	ケアプラザを利用している登録団体の参加者にむけて意識改革をしてもらえる一歩として開催。地域住民が趣味活動だけでなく支え合う意識をもってもらい、認知症への理解を深め、認知症の方に対して温かく見守りできるようになる事を目的に行う	実施時期 6月～9月 回数 年3回実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
元気度チェック	中川地区保健活動推進員さんによる健康チェックをおこない、自分の体をよく知ることで介護予防に努める。	実施時期 5月 回数 年1回実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
情報ラウンジ作品展	登録団体や地域の方の作品を情報ラウンジへ展示し、ラウンジでの空間をより楽しめるよう作品発表の場として提供している	実施時期 4月～3月 回数 年12回実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
都筑区内中学校職業体験	福祉体験・職業体験の受け入れを行いケアプラザの役割・認知度向上を図るとともに、ボランティアの育成を図る	要望により随時

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わが街の博識者新国劇は遠くなりけり	シニアの方は、ご自分が今まで培ってきた知識や経験に裏付けられた情報をたくさんお持ちである。ただそれを披露する機会がなかなかないのが現状である。この講座を通じて地域の交流の場となる事を目的に開催する。	実施時期 5月 回数 年1回実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康麻雀ボランティア会議	健康麻雀サロンが認知症予防、とじこもり防止、地域の交流の場として円滑に運営されるよう確認と方向性を検討する事を目的として開催	実施時期 5月 回数 年1回実施



# 平成29年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
集まれ都筑のニューフェイス	都筑区へ引っ越してきた親子のための集まりを開催し、情報交換や交流をして頂くことを目的とし開催 子育て支援拠点ポポラとの共催事業	実施時期 5月・10月 回数 年2回実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ハートdeボランティア	福祉体験・職業体験の受け入れを行いケアプラザの役割・認知度向上を図るとともに、ボランティアの育成を図る	実施時期 8月 回数 要望により随時

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ママとBabyヨガ	お母さんに子供と一緒にリフレッシュすることのできる「親子ヨガ」を体験してもらいリフレッシュと交流を図る	実施時期 9月 回数 年2回実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
余暇支援事業 つるし雛を作ってみませんか？	地域の方を対象に、つるし雛サークルがボランティアとして指導に関わり作品を作り上げる。また各世代間交流のひとつの場とする事も目的として開催	実施時期 8月 回数 年1回実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
余暇支援事業 たこおじさんの不思議な工作	小学生の夏休み余暇支援事業の一環として、「なぜだろう？」「どうなってるの？」を刺激する工作教室を開催。遊びを通して物の仕組みに興味を持つきっかけを作る。	実施時期 8月 回数 年1回実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
余暇支援事業 和紙のちぎり絵に挑戦	夏の余暇支援事業の一環として夏らしくうちわにちぎり絵をワンポイントとなるよう作成していく	実施時期 8月 回数 年1回実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
みんなで楽しく絵を描こう！	小学生の夏休み余暇支援事業の一環として、また、絵を描く事を楽しんでいただきながら、地域の方とも交流してもらい親睦を深めることを目的として開催	実施時期 8月 回数 年1回実施

# 平成29年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
中川まちなか将棋大会	子供から大人まで楽しめるゲームの一つとして、世代間交流を目的とし開催する	実施時期 8月・3月 回数 年2回実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
障害児余暇支援事業 芝坊やを作ってみよう	障がい児を対象に園芸療法を取り入れたプログラムを実施することにより、その特性を活用し、障がい児のこころとからだのリハビリなどに役立つ。	実施時期 8月 回数 年1回実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
29年度中川子ども会情報交換会	第3期地域福祉計画推進の中、子供会の活動把握としてアンケート調査を実施。 その回答を受け情報交換会と称し意見交換を行う。	実施時期 6月～ 回数 年4回実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子育てサポートシステム説明会	「子どもを預かって欲しい人」と「子どもを預かれる人」が会員として登録し、地域ぐるみで子育てを応援していく。より多くの興味ある方へ聴いて頂く為に、出張説明会を開催 子育て支援拠点ポポラとの共催事業	実施時期 8月 回数 年1回実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わが街の博識者狼信仰	シニアの方は、ご自分が今まで培ってきた知識や経験に裏付けられた情報をたくさんお持ちである。ただそれを披露する機会がなかなかないのが現状である。この講座を通じて地域の交流の場となる事を目的に開催する。	実施時期 9月・10月 回数 年2回実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
父親育児支援講座 パパを楽しもう	子育てに父親の協力は不可欠であり、実際に共稼ぎ夫婦が多いエリアなので父親の育児に関する関心度も高くなっている。そんなわかいパパを対象に参加する機会を作り、地域での子育て情報共有や今後の担い手になるよう啓発をしていく事を目的に開催	実施時期 10月 回数 年2回実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
出前講座 認知症サポーター養成講座 ～各町内会向け～	今後、高齢化していくにつれて地域の方も認知症の方と接する機会が増えてくるものと思われる。そのときに受容し適切な対応ができるように、企画。 *より多くの方が参加しやすいように、各町内会館へ出向いて開催という企画とした 牛久保西町内会と中川中央町内会へ実施	実施時期 10月～ 回数 年2回実施

# 平成29年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
乳幼児の歯磨きトレーニング	乳幼児の歯の磨き方がよくわからないと悩んでいる若いお母さま方を対象に、歯磨きの大切さを学習してもらうのと同時に乳幼児には歯磨きは楽しいと歯ブラシに慣れてもらうことを目的として開催	実施時期 1 1月 回数 年1回実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
登録団体Ⅱに向けた認知症サポーター養成講座	地域住民が趣味活動や地域行事で結びつくだけでなく、支え合う意識をもってもらい認知症への理解を深め、温かく見守り出来るようになることが目標	実施時期 1 1月 回数 年1回実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
交流会&館内清掃	登録団体へ備品清掃して頂き、みなさんに気持ち良くご利用頂けるようにする。また歓談していただきながら活動紹介も行い交流を深める事を目的とする	実施時期 1 2月 回数 年1回実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
牛久保町内会防災訓練車イスレクチャー	ケアプラザの普及啓発事業。毎年行っている町内会の防災訓練の企画として搬入方法のひとつである車いす介助についてレクチャーを行う。	実施時期 1 2月 回数 年1回実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
出前講座ミニ健康チェックinフォレストパーク	健康に関する啓発事業を行うことで、健康維持・工場・介護予防を推進していくため、振り返りしやすい下肢筋力に特化して健康チェックを行うことを目的に開催	実施時期 1 0月 回数 年1回実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
出前講座あゆみが丘町内会災害ボランティアきづな	ケアプラザの普及啓発事業として毎年行っている、町内会の防災訓練にそなえ事業周知とあわせ、要援護者の搬入方法のひとつとして車いす介助についてレクチャーを行う	実施時期 1 2月 回数 年1回実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
Men's倶楽部	認知予防、とじこもり防止、地域の交流の場として男性の方がより参加しやすいよう健康麻雀を取り入れたサロンを提供する事を目的に開催。	実施時期 1 2月～ 回数 毎月1回実施

# 平成29年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
お菓子作りボランティア講座	お菓子作りをきっかけにボランティア活動につながる方の育成と仲間作りを目的として開催。講座終了後には既存のサロンなどにも活動の場を協力してもらいながら、参加者で自立できるボランティア団体となるよう進めていく	実施時期 1月～ 回数 6回実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
普段の生活にちょっとプラスしてみよう	中川地区ヘルスマイトが、横浜市から委託事業として受けた高齢者向けの食事と運動バランスを考えた啓発事業を共催して行う事によって、日ごろのヘルスマイトとの関係作りや、地域に向けた健康維持を促すことを目的として開催	実施時期 1月 回数 1回実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
目指せ都筑のオセロチャンピオン	都筑区地域活動拠点強化学業での企画 都筑区コミュニティハウスの共催事業に中川チイキケアプラザが参加する。地域施設との連携と、普段利用の少ない小学生保護者への周知を兼ねて開催	実施時期 2月 回数 2回実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティア感謝会	ケアプラザで活動しているボランティアさんに感謝の意を伝え、ボランティア同士の交流を図り今後の活動に活かしてもらおう事を目的として開催	実施時期 3月 回数 年1回実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
べてるの家	傾聴ボランティアや精神保健関係機関スタッフ、当事者の家族を対象に、精神障害施設の「べてるの家」の方にその理念と当事者研究の話を聞いて頂き参考にして頂く	実施時期 2月 回数 年1回実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
介護者のつどい	介護者同士が話をすることで、介護のストレスを発散でき、悩みや孤独感、不安感の軽減が図れる。介護者の支援、虐待の防止にもつながる。また、介護に関する情報の発信、提供の場とするため開催した。  内容 茶話会を中心に、リラックス法、簡単レシピ、落語会ミニコンサートなどを取り入れて、介護者の交流や支援を行った。	毎月1回 第3火曜日 (8月は第三月曜日、12月は第二火曜日) 年12回実施

# 平成29年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
知って安心講座	一般地域住民向けに、おいへの不安を払拭するため、体が不自由になった時、認知症になった時、お金のこと、住まいのことなど具体的な例をすることによりこれからの人生設計を考える一助にしてもらう。NPO法人人生まるごと支援三国氏による講義、包括保健師、主任ケアマネジャーによる高齢期のこころと体の変化、介護保険についての講義。ロイヤル入居相談室遠藤による高齢者の住まいの話と施設見学。	5月、6月、9月 3回/年実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
認知症ミニフォーラム	「認知症」や「認知症予防」については毎日のようにテレビや新聞などで取り上げられている。地域の方が、認知症についての正しい知識を得ることで地域や家庭で認知症の方を支えることができるようにする。都筑区認知症サポート医リンクスマENTALクリニック青山先生による講義、認知症の家族を介護された方の体験談を行った。	平成30年3月 年1回実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ケアマネサロン	中川圏域で活動しているケアマネジャー同士が連携を取り、スキルアップと意見交換ができる場を設ける。内容として「総合事業について」「安全確認あれこれ」「薬について」「民生委員との交流会」「訪問介護について」等毎回テーマを設けて、関係機関、事業者、関係者の協力を得て行なった。	5月、7月、9月、11月、1月に実施。年4回実施。

事業名	目的・内容	実施時期・回数
インフォーマルリスト作成	都筑区内のインフォーマルサービスを共有でき活用できるよう昨年度より冊子化している。今のところ年度末に年一回更新。 協働：包括支援センター主任ケアマネジャー	平成30年3月 年1回発行

事業名	目的・内容	実施時期・回数
Take10!	都筑区内で食事関係のボランティア団体を対象に体操を交えた食のステップアップ講座として企画開催した。同時に交流の場を設けたことで団体同志の横のつながり作りにも努めた。 主催：都筑区内地域ケアプラザ、都筑地区センター	平成30年2月～3月に掛けて4回実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
協議体	中川地区内の元気高齢者に対して「健康づくり」を啓蒙していけるよう垣根を越えたネットワーク作りが必要と考え企画・開催。区や区社協、ケアプラザだけでなく保健活動推進員や食生活等改善推進員、介護サービス事業所や民間のスポーツクラブの方にも参加いただいた。	平成30年2月 1回

# 平成29年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
新任・就労予定 ケアマネジャー 研修フォロー アップ研修	区内5包括共催で、都筑区内で就労中のケアマネジャー（就労1年程度の新任または経験ありの方）がスキルアップと役割を果たしていけるよう知識習得、意見交換や相談できる場を設ける。内容として 1日目区役所行政サービスについて 2日目ケアプラザについて、訪問介護・定期巡回随時対応型訪問介護看護・看護小規模多機能居宅介護・訪問看護・施設見学 3日目福祉用具・住宅改修について フォローアップ研修 生活困窮者自立支援事業について・訪問入浴について 講義、見学、質疑応答等	8月 3日間 2月 半日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ケアマネジャー 向け病院関係者 との情報交換会	区内5包括共催で都筑区内で活動しているケアマネジャーと日頃関りのある病院との情報交換を行うことで、お互いの業務や連携方法の取り方を学び、顔の見える関係作りを通して医療と介護の連携強化につなげる。開催に当たっては各包括主任ケアマネジャーが11病院、1関係機関へ情報収集を行い、「平成29年度 都筑区 ケアマネジャー・病院の連携シート」を作成し当日配布した。	12月 1回/年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ケアマネジャー 向け」情報交換 会	葛が谷、加賀原地域包括支援センターと共催で施設協力医・都筑消防署の協力を得て、ケアマネジャーが医療知識・救急について理解を深める。内容として「呼吸器の病気」「救急隊との情報交換会」「知っておきたい老人医学の基礎知識」を行った。	7月 10月 2月 3回/年

# 平成29年度 自主事業収支報告書

資料4-1

## 施設名 横浜市川中川地域ケアプラザ

事業名	①主な対象者 ②参加人数 ③一人当たり参加費	自主事業決算額							
		総経費	収入			支出			
			指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
中川健康麻雀サロン	①高齢者	18932	地活	18932					18932
	②30人		包括						
	③200円		生活						
健康麻雀ボランティア会議	①ボランティア	1620	地活	1620					1620
	②30名		包括						
	③なし		生活						
中川子ども会情報交換会	①子ども会関係者	2686	地活	2686					2686
	②20名		包括						
	③無料		生活						
ママとBaByヨガ	①乳幼児	11136	地活	4536	6600		11136		
	②20名		包括						
	③200円		生活						
余暇支援事業 つるし雛を作ってみませんか?	①高学年以上	18554	地活	9754	8800			8800	9754
	②30名		包括						
	③300円		生活						
たこおじさんのふしぎな 工作	①小学生	6581	地活	5181	1400		3341	3240	
	②30名		包括						
	③100円		生活						
和紙のちぎり絵に挑戦	①高学年以上	6000	地活	1500	4500			6000	
	②30名		包括						
	③300円		生活						
みんなで楽しく絵を描こう	①小学生	3828	地活	3828				3828	
	②30名		包括						
	③無料		生活						
中川まちなか将棋大会	①小学生	1152	地活	1152					1152
	②30名		包括						
	③無料		生活						
障害児余暇支援事業 芝坊やを作ってみよう	①小学生以上	9920	地活	9220	700		5568	4352	
	②10名		包括						
	③100円		生活						
わが街の博識者「狼信仰」	①地域住民	4454	地活	4454			4454		
	②12名		包括						
	③無料		生活						
乳幼児の歯磨きトレーニング	①乳幼児	5568	地活	5568			5568		
	②20組		包括						
	③無料		生活						
交流会&大掃除	①登録団体	9690	地活	9690				4489	5201
	②50名		包括						
	③無料		生活						
目指せオセロチャンピオン	①小学生	8291	地活	4491	3800			1098	7193
	②20名		包括						
	③200円		生活						
お菓子作りボランティア 講座	①地域住民	27039	地活	15139	11900		16704	10335	
	②8名		包括						
	③300円～500円		生活						
自分自身とともに	①精神障害者の支援に関わっている方	11137	地活	11137			11137		
	②40名		包括						
	③無料		生活						
ボランティア感謝会	①登録ボランティア	33388	地活	33388				540	32848
	②50名		包括						
	③無料		生活						

## 平成29年度 自主事業収支報告書

介護者のつどい	①介護をされている方	23780	地活		15023	8757			
	②96名		包括	23780					
	③無料		生活						
認知症ミニフォーラム	①地域住民	27842	地活		27842				
	②24名		包括	27842					
	③無料		生活						
知って安心講座	①地域住民	5000	地活		5000				
	②41名		包括	5000					
	③無料		生活						
ケアマネサロン	①地域のケアマネジャー	4099	地活		4099				
	②59名		包括	4099					
	③なし		生活						
Take10	①地域のボランティア	75472	地活		64800	8000			
	②16人		包括						
	③500円		生活	67472					
インフォーマルリスト作成		16200	地活		15984	216			
			包括						
			生活	16200					
協議体	①地域住民、企業、機関	3810	地活		3810				
	②19人		包括						
			生活	3810					
		336179		290479	45700	0	170573	66666	98940

事業ごとに別紙に記載してください。